

西条市教育大綱（案）の前回からの主な変更点について

①教育大綱の趣旨と位置付けについて（1ページ）

全体的にこれまでの大綱の趣旨を受け継ぎつつ、策定方針に沿って内容を修正。

②教育大綱の対象期間と基本理念について（2ページ）

策定方針に沿って内容を修正。

基本理念に「ふるさとを愛する」というフレーズを追加。

⇒前回の総合教育会議において、教育長からの「ふるさとを愛する、社会に進んで貢献できるといったものが、教育大綱に表されたい」という意見を反映。

③教育大綱の基本方針について（3ページ～）

国の「第4期教育振興基本計画」に掲げられている教育政策に関する5つの基本的な方針を踏まえつつ、策定方針で大綱に記載すべきと位置付けている「市長の有する権限に係る事項」「市長と教育委員会が特に足並みを揃えて取り組んでいくべき事項」について記載。

- （1）グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成
- （2）誰一人取り残さず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進
- （3）地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進
- （4）教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

上記（1）～（4）については、国の「第4期教育振興基本計画」に掲げられている教育政策に関する基本的な方針に本市の実情などを踏まえて、案を策定。

- （5）学校施設の整備による教育の充実

上記（5）については、本市が抱えている課題である「学校適正規模・適正配置」と「学校施設の老朽化に対する取組」に着目し、案を策定。

- （6）特色ある学校づくりの推進と教職員のウェルビーイングの向上

上記（6）については、国の「第4期教育振興基本計画」のコンセプトとしても掲げられている「ウェルビーイング」について着目し、案を策定。